

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	非結核性抗酸菌の分離地域による遺伝系統・形質の違いに関する研究		
2. 対象患者	2017年以降に喀痰もしくは臨床検体から <i>M.avium</i> または <i>M.intracellulare</i> が検出された患者さん		
3. 対象となる期間	2017年 1 月 1 日 ~ 2019年 12 月 31 日		
4. 実施診療科等	呼吸器内科・感染症科		
5. 研究責任者	氏名	田坂 定智	所属 呼吸器内科・感染症科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	九州大学大学院医学系学府細菌学分野・教授 林 哲也		
7. 研究の意義	肺非結核性抗酸菌症の患者は年々増加していますが、治療に難渋する方も少なくありません。非結核性抗酸菌の多くは環境由来で、極めて土着性の高い病原菌と考えられています。地域による分離菌の遺伝系統を明らかにすることは今後の治療を考えられるうえで意義が大きいと考えられます。		
8. 研究の目的	非結核性抗酸菌 (<i>M.avium</i> または <i>M.intracellulare</i>) が検出された患者さんを対象とします。患者さんから分離された菌株を用いて次世代シーケンサによる精密な遺伝子解析を行い、地域による菌の遺伝系統や遺伝形質の違い(生物系統地理学的な違い)が存在するかを明らかにすることを目的とします。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	2017年以降に喀痰もしくは臨床検体から <i>M.avium</i> または <i>M.intracellulare</i> が検出された患者さんを対象とし、匿名化された患者情報(年齢、性別、身長、体重、既往歴、喫煙歴、GPL抗体価、画像パターン、塗抹、PCR、診断時期、治療開始日など)とともに分離された菌株を九州大学病院へ送付します。菌株については九州大学大学院医学系学府細菌学分野にてゲノムを抽出し、次世代シーケンサーを用いて遺伝情報を得ます。臨床情報と菌の遺伝情報を比較して何らかの関係性がないかを検討します。		
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)して研究責任者および一部の関係者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。		
11. 利益相反に関する状況	本研究を実施するにあたり開示すべき利益相反はありません。		
12. 連絡先	呼吸器内科・感染症科 田坂 定智		
	電話	0172-39-5468	FAX 0172-39-5469